

## 九州大学基金支援助成に対するお礼

九州大学ヨット部主将

この度、九州大学体育総務ヨット部は、九州大学基金支援助成事業の助成金を受けて、国際470級の新艇を購入いたしました。

九州大学基金は、九州大学創立百周年記念事業として、卒業生、教職員、企業・団体等からの寄附金によって創設されたもので、平成24年度から開始された支援助成事業により新艇購入の助成を受けました。

ここに新艇購入のご報告を申し上げますとともに、九州大学基金の関係各位をはじめ、基金の創設にご支援、ご寄附をいただいた多くの方々に対し、謹んで感謝の意を表します。



進水式で帆走する新艇「飛燕」



部員、ヨット部関係者の方々と

七大戦を三週間後に控えた六月中旬、多くの部員、ヨット部関係者の方々が見守る中、盛大な進水式が行われ、艇名を「飛燕(ひえん)」と発表されました。

そして迎えた、新艇「飛燕」のデビュー戦でもある、第51回全国七大学総合体育大会。

九州大学ヨット部は、個人成績を見ても上位独占、全ての級で他大学を圧倒しての優勝という輝かしい成績を挙げることができました。また、これで2010年から積み上げてきた、七大戦連勝記録を「3」に伸ばしました。



一位、二位を独走する九大艇  
(写真右「飛燕」、左「風音」)



ホームの地で圧勝、  
七大戦3連覇を達成しました。

ヨットは大変高価なため、なかなか学生の力だけでは購入することが難しいのですが、今回のように九州大学基金支援助成事業からの助成を受け、新艇を購入できたことに対し、誠に感謝申し上げます。

おかげさまで七大戦において、記録的な成績を残すことができました。

これから10月下旬に開催される全日本インカレにおける「入賞」という目標達成に向けて「飛燕」と共に戦って行きますので、これからも末永くご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。